(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 103-0024

住 所 東京都中央区日本橋小舟町4番1号伊場仙ビル

名 日本乳化剤株式会社

代表取締役社長 田中 雅一 (代理人)常務取締役 丸山 博秀

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

	畸巾地塚温	.暖化对	策の推進に	対する多	除例第10条第	1頃0	り規定により、次のと	るり提出します。					
事 又	業 者 の は 名	氏 名 称	日本乳化剤	株式会社	生								
主 又に	た る 事 は事業所の原	務 所 听在地	川崎市川崎	区千鳥	町1番1号								
			☑ 規則第	4条第	1 号該当事業者	Í							
			□ 規則第	4条第	2 号該当事業者	Í							
該 :	当 す る 事 要	業 者 件	□ 規則第	4条第	3 号該当事業者	ŕ							
			□ 規則第	4 条第	4 号該当事業者	í							
			□ 上記以	外の事	業者(任意提出	事業	者)						
主		事業	大分類	E	製造業								
の	業	種	中分類	16	化学工業								
主の	た る ¹ 内	事 業 容	界面活性剤	並びにイ	化成品の製造								
			☑ 原油換	算エネル	ルギー使用量		8, 265	k l					
事	業者の	規模	□ 自動車	の台数				台					
			エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量					t -CO ₂					
								TO AN TO THE	担 当	部 署 名			
			担当部署	所	在 地								
連	絡	先		電話番	号								
			I	FAX番									
			メー	ールアト	ドレス								
					※事業者番	早							
*				※ 特		J							
※ 受付				記									
欄				事項									

(第2面)

計画期間及び報告年度	2019 年)	变 ~	2021	年度	(報告年度	2020	年度分)
温室効果ガスの排出の量の 削減目標の達成状況及び温 室効果ガスの排出の量		忧第2号	のとおり				
温室効果ガスの排出の量の 削減目標を達成するための 措置の実施状況		북第2号	のとおり				
他の者の温室効果ガスの排 出の抑制等に寄与する措置 の実施状況		忧第2号∘	のとおり				
その他地球温暖化対策の推 進への貢献に係る事項	別添 指針様式	忧第2号·	のとおり				
備考							

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
 - 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
 - 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。

 - 4 ※印の欄は記入しないでください。 5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

- 1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況(第1、2、4号該当者等)
- (1) 計画期間における温室効果ガスの排出の量等の状況

ア 温室効果ガスの排出の量

	基準年度			第1年原	Ŧ		第2年周	复		第3年度	H	標技	1 出	量	
	(2018	年度)	(2019	年度)	(2020	年度)	(年度)		D1. 1	, ,,,,	
排 出 量	(実)	16, 591		(実)	15, 833		(実)	15, 818		(実)		(実)	15, 8	35	
(t -CO2)	(調)	16, 470		(調)	15, 720		(調)	15, 687		(調)		(調)			
削減率			_	(実)	4. 6	%	(実)	4. 7	%	(実)	%	(実)	4	. 6	%
門				(調)	4. 6	%	(調)	4. 8	%	(調)	%	% (調)			%

イ 温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値(任意記載)

				ı		
原単位等	等の活動量	生産	数量	原単位等の単位	t-002/t	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標とした値	
	(2018 年度)	(2019 年度)	(2020 年度)	(年度)		
排出量原単位 等 の 値	0. 2889	0. 2890	0. 3162		0. 2758	
活動量の値	57415. 4	54769. 1	50013.5		-	
排出量原単位 等の削減率		0.0 %	-9.4 %	%	4. 5 %	

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況等についての説明

第1年度		、工程改良により削減した。しかし、除害設備の洗 い製品の生産増加により、焼却炉の負荷が増加したた
第2年度		発生量が多い製品の生産増加、また生産量減少に対し (固定費) の削減が追い付ず原単位は悪化した。
第3年度		
計画	画期間における排出量増減等の評価 (第3年度の報告時に記載)	
_	上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)	

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況(全社目標)(任意記載)

- 3 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況
- (1) 措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない装置を実施した場合は、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

一及におりて、前國は	- 山戦がない 衣担で大地でに勿口は、大地でに1日が取扱に(足が大池)と出戦してくただい。)				
計画	1. 廃棄物処理量削減による焼却炉の運転負荷低減 2. 工程改良によるエネルギー削減の推進				
第1年度	1. 廃棄物処理量削減による焼却炉の運転負荷低減 2. 工程改良によるエネルギー削減の推進 3. ポンプのインバーター化(追加実施) 4. 白熱灯のLED化(追加実施)				
第2年度	1. 廃棄物処理量削減による焼却炉の運転負荷低減 2. 工程改良によるエネルギー削減の推進 3. 白熱灯のLED化(追加実施) 4. 窓へ断熱フィルムを貼り付けエアコン使用量削減(追加実施)				
第3年度					
計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)					

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 前年度における再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(追加検討を実施した場合は「○」、追加の検討を実施していない場合は「×」を記載してください。また、追加検討を実施した場合はその結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源 等 の 種 類	追加検討 の 有 無	
太陽光	×	
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	0	焼却炉排熱利用検討中
その他 ()		
その他 ()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の 価値の保有状況・計画

概要(規模、場所など)	導入(保有)年度
規模;10kW 導入場所;川崎工場R&Dセンター	平成24年度
	概要(規模、場所など) 規模;10kW 導入場所:川崎工場R&Dセンター

(3) 前年度に実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入状況 (追加導入がある場合は「○」、追加導入がない場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	追加導入の有 無	設備等の種類	追加導入の有無
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電 設備	×	その他()	
EV、PHV、FCV	×	その他()	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	

5 その他、地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計画	1. 廃棄物の減量化・分別化の推進2. 運送委託業者に対する低燃費車使用やエコドライブの実施の要請及びモーダルシフトを継続して推進3. 従業員の通勤に公共交通機関の利用の促進
第1年度	・廃棄物の減量化・分別化の推進 ・運送委託業者に対する低燃費車使用やエコドライブの実施の要請 ・従業員の通勤に公共交通機関の利用の促進
第2年度	・廃棄物の減量化・分別化の推進 ・運送委託業者に対する低燃費車使用やエコドライブの実施の要請 ・従業員の通勤に公共交通機関の利用の促進
第3年度	

6 基準年度からのエネルギー起源CO₂の排出の量等の推移(1、2号該当者等)

(1) 事業者単位

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
エネルギー起源 CO ₂ 排出量	16, 591 t-CO ₂	15 , 833 t-CO ₂	15, 818 t-CO ₂	t-CO ₂
原油換算エネルギー 使用量	8, 550 KL	8, 191 KL	8, 265 KL	KL
事業所の数	1	1	1	

(2) 事業所等単位

ア 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

ク							
事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量(t-CO ₂)					
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度		
日本乳化剤株式会社川崎工場	川崎市川崎区千鳥町1番1号	16, 591	15, 833	15, 818			

イ 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量(t-CO ₂)				
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	